

開催概要（予定）

名称	エッジAI イニシアチブ 2026 Edge AI Everywhere : 加速する技術深化と実用化の現状（予定）
開催日	2026年6月16日(火)～ 6月18日(木)
申込締切	セッションプラン…2026年3月3日 リストプラン …2026年6月10日
イベント形式	オンラインイベント
想定視聴者属性(業種)	製造/FA/ロボティクス/自動車/物流・流通/ICT/エネルギー/AIデータセンター/航空宇宙等の業種
想定視聴者属性(職種)	ハードウェア&ソフトウェア&システムエンジニア/設計開発者/研究者/データサイエンティスト/機械学習の研究者/半導体製造装置・材料メーカー・商社のエンジニア/ツールベンダー等
主催・企画・告知・集客	
運営	アイティメディア株式会社

事前申込者数	約3,000名想定 ※過去開催の実績値に基づく想定値のため、実際には開催するテーマ数などに応じて前後する場合がございます
開催テーマ	セクション1：テクノロジートレンド セクション2：エッジAIインフラ セクション3：エッジAIユースケース
委員長	国立研究開発法人産業技術総合研究所 招聘研究員 内山邦男 ■地方自治体 三重県/熊本県/長崎県/広島県/岩手県/北海道/山形県/石川県/山口県 ■関連産業団体 国立研究開発法人情報通信研究機（NICT）/独立行政法人情報処理推進機構(IPA)/ソフトウェア協会（SAJ）/生成AI活用普及協会/日本材料学会/日本シミュレーション学会（JSST）/スマートプロセス学会/日本ロボット学会/エンターテインメントXR協会/日本データセンター協会/組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会/電子情報技術産業協会（JEITA）/日本自動車研究所/日本EDAベンチャー連絡会/SEMI ジャパン/半導体産業人協会/日本機械学会/計測自動制御学会/重要生活機器連携セキュリティ協議会/モバイルコンピューティング推進コンソーシアム/日本ロボット工業会/日本シーサート協議会/日本半導体製造装置協会/JPCERTコーディネーションセンター（JPCERT/CC）/日本OPC協議会/日本量子コンピューティング協会/量子技術による新産業創出協議会（Q-STAR）/The Autware Foundation/一般社団法人量子ICTフォーラム/量子イノベーションイニシアティブ協議会/一般社団法人日本ディープラーニング協会/一般社団法人日本ドローン協会（JDA）/一般社団法人AI・IoT普及推進協会/日本クラウドセキュリティアライアンス/ロボット革命・産業IoTイニシアティブ協議会
後援（申請含む）	

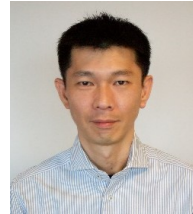
プログラム委員会メンバー



国立研究開発法人産業技術総合研究所
招聘研究員
委員長 内山 邦男



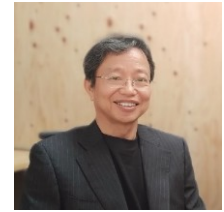
東京大学大学院工学系研究科
教授
委員 池田 誠



東京科学大学 教育研究組織
工学院 教授
委員 一色 剛



東京農工大学工学研究院
教授
委員 岩崎 裕江



株式会社スキママッチング
代表取締役 CEO
委員 岩淵 真人



日本電気株式会社デジタルテクノロジー開発
研究所主任研究員
委員 小林 悠記



株式会社日立製作所 研究開発グループ技術戦
略室主任研究員
委員 清水 正明



熊本大学半導体・デジタル研究教育機構
准教授
委員 瀬戸 謙修



インフィニオン テクノロジーズ ジャパン株式会社
コネクテッドセキュアシステムズ事業本部
IoTインダストリアル部 ディレクター
委員 細田 英樹



ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社イ
メージング&センシングエッジコア技術部門 SA開
発部 シニアシステムアーキテクト
委員 松本 圭司



三菱電機株式会社FAシステム事業本部産業メ
カトロニクス事業部主席技監
委員 安井 公治



株式会社ネクスティ エレクトロニクス
フェロー博士（工学）MBA/デバイスソリュー
ションカンパニー事業開発ユニット
栗島 亨